

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第4012672号  
(P4012672)

(45) 発行日 平成19年11月21日(2007.11.21)

(24) 登録日 平成19年9月14日(2007.9.14)

(51) Int. Cl.		F I		
<b>G06F 13/00</b>	<b>(2006.01)</b>	G06F 13/00	625	
<b>G06Q 50/00</b>	<b>(2006.01)</b>	G06F 13/00	540P	
		G06F 17/60	148	

請求項の数 3 (全 9 頁)

(21) 出願番号	特願2000-223461 (P2000-223461)	(73) 特許権者	000138325 株式会社ヤマウラ
(22) 出願日	平成12年7月25日(2000.7.25)		長野県駒ヶ根市北町22番1号
(65) 公開番号	特開2002-41420 (P2002-41420A)	(74) 代理人	100075144 弁理士 井ノ口 壽
(43) 公開日	平成14年2月8日(2002.2.8)	(72) 発明者	山浦 健康 長野県駒ヶ根市北町22番1号 株式会社 ヤマウラ内
審査請求日	平成12年8月29日(2000.8.29)		
審判番号	不服2004-3856 (P2004-3856/J1)		
審判請求日	平成16年2月26日(2004.2.26)		
		合議体	
		審判長	大野 克人
		審判官	田中 友章
		審判官	小林 正明

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

パソコンまたは移動電話機等の端末装置に対し、ネットワークを介してメールの送受信サービスを行うホームページを有するサーバ装置のアクセス方式において、

前記サーバ装置は、

前記端末装置が前記ホームページにアクセスし、該ホームページ上から送信者が所定のボタンをクリックすることにより該サーバ装置のメーラーを起動する手段と、

該メーラーの起動によって送信者がメールを作成することを指示する手段と、

メール作成終了により、そのメールの適合性を判断する手段と、

前記判断する手段により適合と判断したとき、メールの文末に、抽選番号と該ホームページのアドレスの書き込みをし、さらに抽選会の案内を添付してメール受信者の宛て先メールアドレスにメールを送信する手段と、

メール受信者にメールを送信する際、前記抽選番号と宛て先メールアドレスをサーバ装置内のファイルに保存する手段と、

前記保存された抽選番号の中から無作為に当選番号を決定する処理を行う手段、

前記メール受信者が、送られたメールに書き込まれている当該ホームページのアドレスにアクセスして抽選番号の当選を確認した場合、前記メール受信者が入力したメールアドレスと前記ファイルに保存されている当選者の抽選番号および宛て先メールアドレスの照合を行うことにより、当選者本人確認を行う手段と、

を有することを特徴とする抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式。

10

20

**【請求項 2】**

前記端末装置からユーザ登録要求があったとき、前記サーバ装置はユーザ登録画面を表示し、ユーザのメールアドレス、ニックネーム等、必要事項の入力を指示し、

前記指示にしたがってユーザが入力したときユーザ登録ファイルに前記必要事項を格納し、前記端末装置内の送信メールサーバ設定(SMTP)を前記サーバ装置のメールサーバに書き換えるとともに前記登録要求のユーザにニックネームを付与し通知するように構成したことを特徴とする請求項1記載の抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式。

**【請求項 3】**

前記サーバ装置は、当該ホームページにメール送受信のためアクセスできるように設定したオリジナルメーラーを有し、

前記端末装置が前記オリジナルメーラーのダウンロード要求のアクセスをしたとき、メーラーダウンロード画面を表示し、必要事項の入力を指示し、必要事項の入力終了によってユーザ登録ファイルに必要事項の登録をし前記オリジナルメーラーをダウンロードする手段を、

有することを特徴とする請求項1記載の抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式。

**【発明の詳細な説明】****【0001】****【発明の属する技術分野】**

本発明は、ホームページへのアクセス数を増大させることを可能にした抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式に関する。

**【0002】****【従来の技術】**

インターネットユーザのホームページへのアクセス数を如何に増大させるかが、Eビジネスでは非常に重要な課題となっている。

従来のホームページにおいて、アクセス数を増加させる方法は、他の人気ホームページにリンクを張るか、または、TVやダイレクトメールなど別のメディアで宣伝活動を行うことにより、ホームページの認知度を高めることが中心であった。

**【0003】****【発明が解決しようとする課題】**

しかしながら、人気サイトにバナー広告などのリンクを張ったり、別のメディアを使用したりする場合、広告料が概して高価であり、また、インターネットを使用しない人へも宣伝活動を行うため、効率的ではないという欠点があった。

本発明は、上述した問題に鑑みてなされたもので、その目的とするところは、きわめて安価に、ネットワークユーザのみを対象にしてホームページへのアクセス数を飛躍的に拡大させることができる抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式を提供することにある。

**【0004】****【課題を解決するための手段】**

前記目的を達成するために本発明による抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式は、パソコンまたは携帯電話機等の端末装置に対し、ネットワークを介してメールの送受信サービスを行うホームページを有するサーバ装置のアクセス方式において、前記サーバ装置は、前記端末装置が前記ホームページにアクセスし、該ホームページ上から送信者が所定のボタンをクリックすることにより該サーバ装置のメーラーを起動する手段と、該メーラーの起動によって送信者がメールを作成することを指示する手段と、メール作成終了により、そのメールの適合性を判断する手段と、前記判断する手段により適合と判断したとき、メールの文末に、抽選番号と該ホームページのアドレスの書き込みをし、さらに抽選会の案内を添付してメール受信者の宛て先メールアドレスにメールを送信する手段と、メール受信者にメールを送信する際、前記抽選番号と宛て先メールアドレスをサー

10

20

30

40

50

バ装置内のファイルに保存する手段と、前記保存された抽選番号の中から無作為に当選番号を決定する処理を行う手段と、前記メール受信者が、送られたメールに書き込まれている当該ホームページのアドレスにアクセスして抽選番号の当選を確認した場合、前記メール受信者が入力したメールアドレスと前記ファイルに保存されている当選者の抽選番号および宛て先メールアドレスの照合を行うことにより、当選者本人確認を行う手段とを有している。

#### 【0005】

また、本発明は上記構成において、前記端末装置からユーザ登録要求があったとき、前記サーバ装置はユーザ登録画面を表示し、ユーザのメールアドレス、ニックネーム等、必要事項の入力を指示し、前記指示にしたがってユーザが入力したときユーザ登録ファイルに前記必要事項を格納し、前記端末装置内の送信メールサーバ設定(SMTP)を前記サーバ装置のメールサーバに書き換えるとともに前記登録要求のユーザにニックネームを付与し通知するように構成されている。

10

#### 【0006】

さらに本発明は上記構成において、前記サーバ装置は、当該ホームページにメール送受信のためアクセスできるように設定したオリジナルメーラーを有し、前記端末装置が前記オリジナルメーラーのダウンロード要求のアクセスをしたとき、メーラーダウンロード画面を表示し、必要事項の入力を指示し、必要事項の入力終了によってユーザ登録ファイルに必要事項の登録をし前記オリジナルメーラーをダウンロードする手段を有している。

20

#### 【0007】

##### 【作用】

上記構成によれば、メール受信者は、メールの文末に抽選番号とホームページのアドレスが表示されているので、抽選の結果を知るために該ホームページへアクセスし、アクセス量の増大を図ることができる。この繰り返しにより、このホームページの存在を利用者が他の利用者へ知らせる結果となり、さらに該ホームページへのアクセス量が増大する。

#### 【0008】

##### 【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施形態を詳しく説明する。

図1は、本発明による抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式の実施の形態を示す概略図である。

30

インターネット11にパソコン(端末装置)1a~1bがアクセス可能である。端末装置としてPHS、携帯電話機などの移動電話なども利用可能である。インターネット11と端末装置間は電話回線によるダイヤルアップや専用回線などによって接続される。

#### 【0009】

抽選番号付与メールサーバ10が提供するホームページは、インターネット11に接続され、いずれの端末装置からもメールサーバとして利用可能になっている。

サーバ10は、制御部であるCPU11、ROMおよびRAMを含むメモリ部19、懸賞番号・宛先メールアドレスファイル21およびユーザ登録ファイル22を格納するハードディスク23、サーバとして所定の機能を実現するためのポート20ならびにモデム、ターミナルアダプタ機能を有する通信部18を含んで構成されている。

40

#### 【0010】

CPU11は、制御プログラムによってホームページ表示部12、メール送信部13、当選者登録部14、当選番号・ニックネーム表示部15、ユーザ登録部16およびメーラーダウンロード部17の各機能を実現している。

ホームページ表示部12は、端末装置から当該ホームページにアクセスがあると、例えば図6に示すような画面を表示する。

この例は、メインメニューの画面例である。画面には、このホームページを利用してメールの送受信を行うと、メールに抽選番号が付され抽選番号付きメールを受信した人はプレゼントが当たる旨の記述部分30が表示されている。また、所定の期間毎の当選者の当選番号とニックネームの記述部分31が表示されている。さらにメールボタンなどの各機能

50

にリンクするボタン 3 2 , ショッピングの案内にリンクするアクセスボタン 3 3 , 会員登録 , オリジナルメーラーダウンロード , 当選者登録画面へのアクセスボタン 3 4 などが表示されている。

#### 【 0 0 1 1 】

図 2 は、サーバのメール送信部 , 当選者登録部および当選番号ニックネーム表示部の各回路の動作を説明するためのフローチャートである。

ユーザが当該ホームページをアクセスし、メインメニュー画面の「メール送信ボタン 3 2 a」(図 6 参照)をクリックしメーラーを起動すると、メール送信部 1 3 は、端末装置からメール送信のためのアクセスがあったことを検知する(ステップ(以下「S」という) 2 A 0 1)。そして、メーラー起動でメール作成を指示され、それによってユーザがメールを作成する(S 2 A 0 2)。

10

メール作成が終了すると、そのメールの適合性を判断する(S 2 A 0 3 , S 2 A 0 4)。適合性の内容は、送信されるメールの送信者と宛先のメールアドレスが一致していないこと(自らにメールを送っていないこと)、宛先がメーリングリストでないことを判断する。

#### 【 0 0 1 2 】

適合性がなければ、抽選番号を付与しないでメールを送送する(S 2 A 0 5)。適合性があれば、メールの文末に抽選番号と当該ホームページアドレスを添付する(S 2 A 0 6)。そして抽選番号と宛先メールアドレスを懸賞番号・アドレスファイル 2 1 に保存し、抽選番号付きメールをインターネットを通じてメール受信者に送信する(S 2 A 0 7 , S 2 A 0 8)。

20

#### 【 0 0 1 3 】

当選番号の決定とニックネーム表示は以下のようにして行われる。

サーバ 1 0 は、懸賞番号・宛先メールアドレスファイル 2 1 に保管されている一定期間内に送信されたメールの抽選番号の中から、無作為に当選番号を決定する処理を行う(S 2 C 0 1 , S 2 C 0 2)。そして当選番号だけの表示では、当選番号の確認作業がユーザにとって面倒になるためユーザ登録ファイル 2 2 を上記 S 2 C 0 1 , S 2 C 0 2 で決定した当選番号に対応するメールアドレスで検索し、当選者のニックネームを抽出する(S 2 C 0 3)。

以上の結果をメインメニュー画面上の「当選番号・ニックネーム表示」部分 3 1 に表示する(S 2 C 0 4)。ここで、当選者がユーザー登録していない場合は、ニックネームを表示しない。

30

#### 【 0 0 1 4 】

当選者の登録動作は当選者登録部 1 4 によって行われる。メール受信者が図 6 のメインメニュー画面で、自らの当選を確認した場合、同メインメニュー画面の左下にあるアクセスボタン 3 4 の「当選者登録画面へ」のボタン 3 4 a をクリックする(S 2 B 0 1)と、当選者登録画面を表示し、住所、氏名およびメールアドレスの入力が指示される(S 2 B 0 2)。この指示にしたがって入力が終了する(S 2 B 0 3)と、当選者登録部 1 4 は当選者番号とメールアドレスの照合を行う(S 2 B 0 4)。照合の結果が不適合であれば、不適合である旨をメール送信する(S 2 B 0 5)。当選が確認された場合は、プレゼント発送指示をインターネット 1 1 経由で行う(S 2 B 0 6)。

40

#### 【 0 0 1 5 】

図 3 は、サーバのユーザ登録部およびメーラーダウンロード部の各回路の動作を説明するためのフローチャートである。

ユーザー登録する場合、図 6 のメインメニュー画面のアクセスボタン 3 4 の「ユーザー登録」ボタン(Award(仮称)の会員になる) 3 4 b をクリックする(S 3 D 0 1)。ユーザ登録部 1 6 は、ユーザ登録画面を開き、ユーザのメールアドレスと当選時の表示に使うニックネームを入力するよう指示する(S 3 D 0 2)。この指示にしたがって入力を終了する(S 3 D 0 3)と、ユーザ登録ファイル 2 2 に保管する(S 3 D 0 4)。そして、ユーザの所有する端末装置の送信メールサーバの設定(S M T P)をサーバ 1 0 内の

50

メールサーバに書き換える(S3D05)。

図7に送信メールサーバのSMTP書換え例を示す。この例はSMTP「mail. .co.jp」を「mail.Award.com」に書き換えている。

この後、決定したニックネームをユーザに通知するメールを送信する(S3D06)。

#### 【0016】

本システムに参加を希望する場合、オリジナルメーカーのダウンロードを行うことができる。図6のメインメニュー画面の「オリジナルメーカーダウンロード」ボタン34cをクリックする(S3E01)。メーカーダウンロード部17は、メーカーダウンロード画面を表示し必要事項の入力を指示する(S3E02)。この指示にしたって入力する(S3E03)と、ユーザ登録ファイルに必要事項の登録を行い、メーカーのダウンロードを開始する(S3E04, S3E05)。ユーザの端末装置にオリジナルメーカーのダウンロードが行われる。

10

#### 【0017】

図4は、本発明におけるアクセス形態を説明するための図である。

AさんからBさんへ、BさんからCさんへ、CさんからDさんへとメールを送信する場合である。Aさんがメールを送信すると、S403でメールに抽選番号が自動的に挿入される。BさんはAさんからメールを受けると、その抽選番号を確認するためにAwardへアクセスする。そして、Cさんへメールを送ると、S408でメールに同様に抽選番号が自動挿入される。CさんはBさんからメールを受けると、その抽選番号を確認するためにAwardへアクセスする。そして、Dさんへメールを送ると、S413でメールに同様に抽選番号が自動挿入される。このようにして端末装置のAwardへのアクセス数を増大させることができる。

20

#### 【0018】

つぎに図5のフローチャートを用いてメール送信からメール受信者のプレゼントの受け取りまでについて説明する。

メール送信者がAwardのホームページにアクセスし、当該ホームページにある「メール送信ボタン」をクリックすると、メーカーが起動し、送信者はそのメーカーでメールを作成し送信する(S501~S505)。

サーバは送信者が送信するメールに対して自動的にメール受信者のアドレスと抽選番号を登録し、メールの文末にメール番号を添付する(S506, S507)。また、抽選会の案内、ホームページアドレスも添付する。

30

図8にメールに添付される例を示してある。

メールの文末に記述部分35が挿入され、賞品、抽選番号、ホームページアドレスが書き込まれている。

#### 【0019】

メール受信者は、メールを受信すると、上記説明を読んだ結果、当選を確認するためにAwardのホームページへアクセスする(S508, S509)。ホームページ上で自らの抽選番号の当選を確認した場合、当選者登録ボタンをクリックし、自らの住所・氏名等の必要事項を入力する(S510, S511)。

サーバ10は、当選者登録内容と、メール送信時にサーバ内に登録された受信者のメールアドレスと抽選番号を照合確認し、当選者本人であることを確認する(S512)。ホームページ管理者は、本人確認がされた場合、プレゼントを当選者に配送する(S513)。これにより当選者はプレゼントを受け取ることができる(S514)。

40

#### 【0020】

##### 【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、当該ホームページを経由して送信されたメール受信者から次の受信者へと、当該ホームページの認知が広まり、自動的にホームページへのアクセス数が飛躍的に増大するという効果がある。

##### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式の実施の形態

50

を示す概略図である。

【図2】サーバのメール送信部、当選者登録部および当選番号ニックネーム表示部の各回路の動作を説明するためのフローチャートである。

【図3】サーバのユーザ登録部およびメーラーダウンロード部の各回路の動作を説明するためのフローチャートである。

【図4】本発明におけるアクセスの形態を説明するための図である。

【図5】メール送信からプレゼント受け取りまでの動作を説明するためのフローチャートである。

【図6】本発明におけるメインメニュー画面の構成を説明するための図である。

【図7】送信メールサーバのSMTP書換え例を示す図である。

10

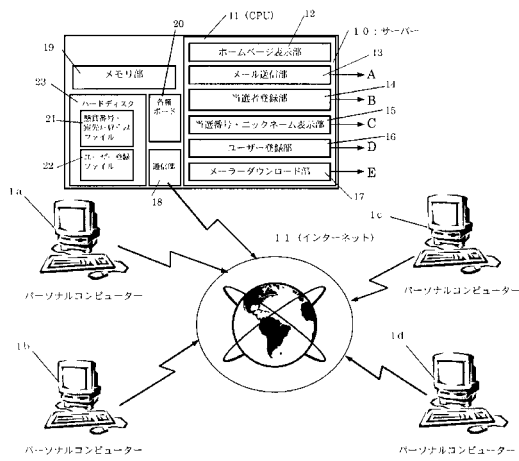
【図8】メールの送信例を示す図である。

【符号の説明】

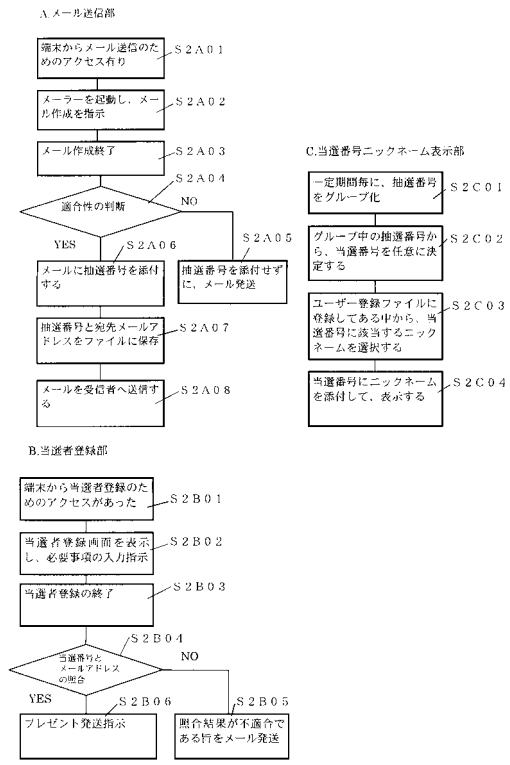
- 1 a ~ 1 d 端末装置 (パソコン)
- 1 1 CPU
- 1 2 ホームページ表示部
- 1 3 メール送信部
- 1 4 当選者登録部
- 1 5 当選番号・ニックネーム表示部
- 1 6 ユーザ登録部
- 1 7 メーラーダウンロード部
- 1 8 通信部
- 1 9 メモリ部
- 2 0 各種ボード
- 2 1 懸賞番号・宛先メールアドレスファイル
- 2 2 ユーザ登録ファイル
- 2 3 ハードディスク

20

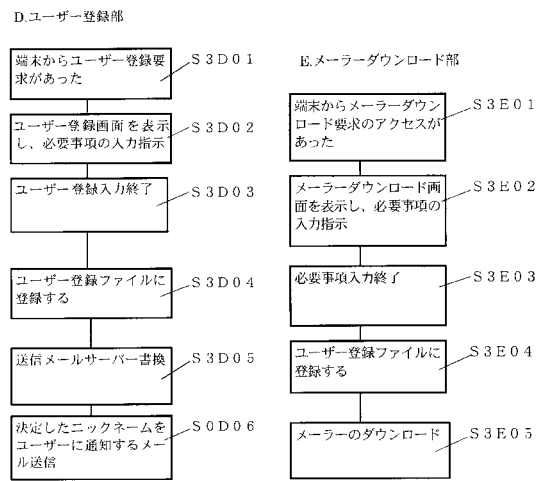
【図1】



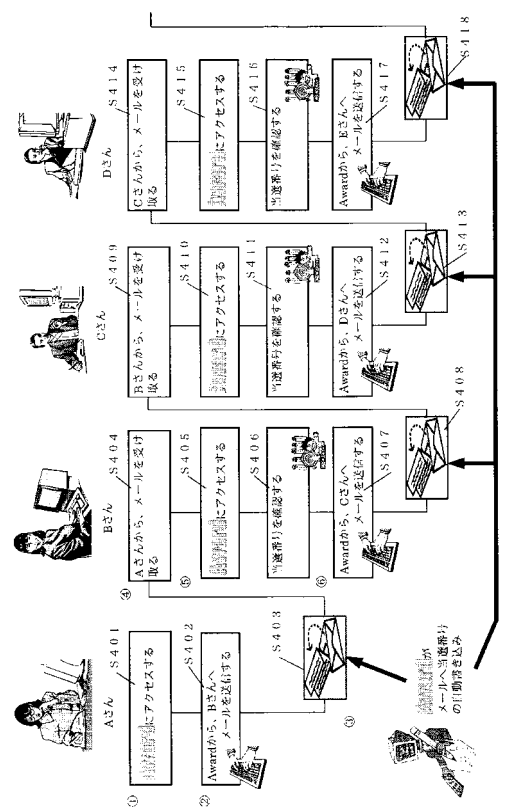
【図2】



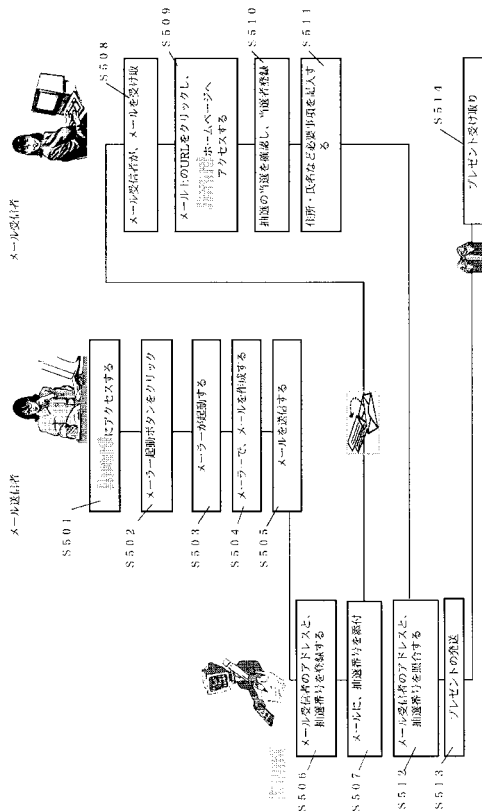
【図3】



【図4】

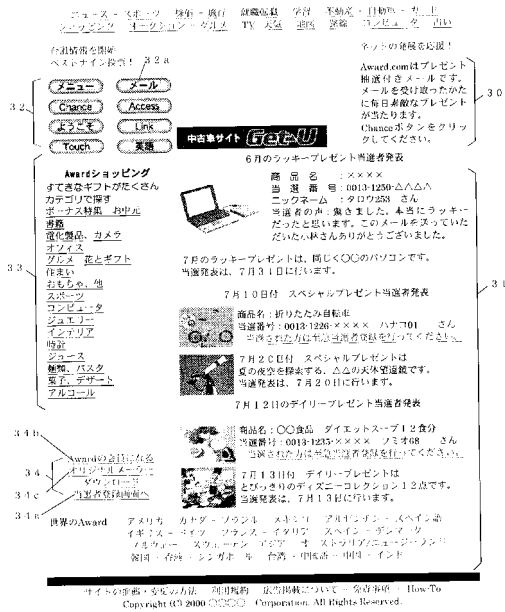


【図 5】



【図 6】

メインメニューの画面



【図 7】

送信メールサーバSMTPの書換



【図 8】

山田太郎

送信者: 鈴木次郎 (suzuki@suzuki.co.jp)  
 宛先: 山田太郎 (yamada@yamada.co.jp)  
 送信日時: 2000年7月3日  
 件名: 7月例会のお知らせ

当会の7月例会を、下記の日程で開催致しますのでよろしくお願い致します。

期日: 平成12年7月7日【金】7:00~  
 場所: ×××商工会議所

以上よろしくお願い致します。

■■■■■■このメールは、プレゼント抽選付きメールです■■■■■■  
 メール受信者に、×××など、  
 豪華商品が抽選で当たります。  
 貴方の抽選番号は、0015-1055-×××× です。  
 詳しくは、下記のホームページをご覧下さい。  
 URL <http://www.award.com>



フロントページの続き

(56)参考文献 特開2000-137654(JP,A)  
特開平11-242714(JP,A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)  
G06F13/00  
H04L12/58